

# 情報・プラットフォーム



特集ページ(P5)掲載の「組子細工のカードケース」

## 通巻400号達成!!

「情報プラットフォーム」の前身となる「こうち中小企業情報」は、(財)高知県中小企業公社・中小企業情報センターの開設に伴い、1987年(昭和62年)10月に創刊されました。1999年(平成11年)4月、新組織「(財)高知県産業振興センター」として生まれた変わったことを機に、情報誌も現在のかたちにリニューアルされました。創刊から33年3カ月の時を経て、おかげさまで今月号をもって通巻400号を迎えることができました。

※次ページでは創刊時の表紙等を掲載しています。

### 【特集①】

こうち産業振興基金等事業  
(補助制度)の  
活用事例紹介

### 【特集②】

第35回  
高知県地場産業大賞  
応募高校紹介

## 創刊号復刻版

1987. 10 創刊号

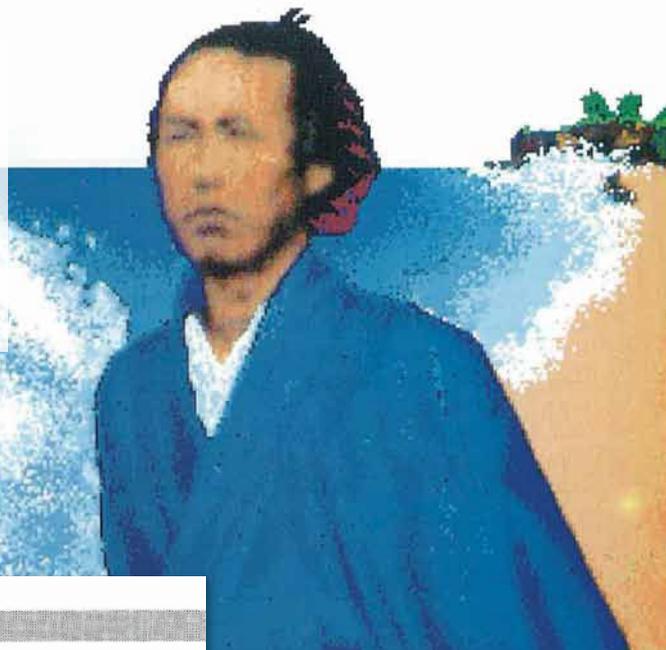
# こうち 中小企業情報

高知県  
中小企業情報センター

### 創刊号の主な掲載内容

- ・ 中小企業情報センター開設挨拶
- ・ 職員紹介
- ・ [特集] 企業戦略研究
- ・ 海外情報ダイジェスト
- ・ 情報アラカルト
- ・ 経営 Q&A (相続税について)

「企業戦略研究」ページでは  
株式会社技研製作所様を  
特集させていただきました



### 海外情報ダイジェスト

#### 急変する韓国・台湾経済と直接投資

今、韓国・台湾(以下韓・台と略する)への企業進出には細心の注意が必要だ。それは韓・台への進出リスクが高まっているということではない。韓・台の経済環境の変化があまりにも目まぐるしいので、そこを正しく認識しないと、とんだ思い違いとなるからだ。おそらく、世界の中で韓・台ほど急速に経済が成長し、またそれとともに経済構造そのものに変化が起きているところは少ないだろう。すでに、アジアには日本という高度成長・経済先進国化したモデルがある。このため、韓・台は日本に比べて試行錯誤の時間を短縮して、新しい経済体質を築いている。それだけに、日本人は、日本の中小企業は、日本の常識やマインド感覚で韓・台の企業・発展を捉えてはならない。

急激な運行だ。韓国ウォンと新台幣は米ドルにリンクしていた。このため、円高・ウォン安、円高・新台幣元安となる。これにより、韓・台の輸出力は一挙に高まり、これが韓国12.5%、台湾10.8%の実質経済成長率(86年)につながっている。

日本からの直接投資の動きを見ると、台湾では昨年、日本からの投資が234件、2億5360万ドルと、米、韓国、中国を抜いて外国からの投資ナンバーワンとなっている。韓国へも昨年は日本から109件、1億3800万ドルの投資があり11年を上回った。ちなみに韓国投資の今年は1~5月ですべて投資金額1億5100万ドルと昨年1年分を上回っている。

これは円高で日本企業が韓・台へと生産拠点をシフトしているためだ。

この第1期の動き、考え方は日本の企業経営者にとっては、すでに常識となっている。問題は第2期に起きた変化だ。変化の兆しは、まず真っ先に通貨に表われた。ウォンと元の対米ドル上昇である。これは両方とも86年8月から大きな動きを見せている。

ウォンは昨年8月の880ウォン台から昨年12月に890ウォン台に上昇、そして今年7月には810ウォンを割った。韓国では今年のウォン上昇率を10%に抑えたいが、今のところそれを上回る上昇ペースだ。

元は特に上昇著しい。昨年8月の37元台、昨年12月の35元台、そして今年7月には31元台ギリギリとなっている。

ウォンは85年末に比べて86年末時点で9%高、元は22%高である。円が同時点で比べると27%高であるから、新台幣元の切り上がり方の急ピッチぶりが目立つ(円はプラザ合意の85年9月からその年末までにすでに大幅高となっている)。

その他、海外情報に関する特集から、  
情報アラカルトでは「当時流行のスカート」の  
情報まで多種多様なテーマでお届けしました

### 情報アラカルト

(中小企業即興展)

#### 今年買いたたいスカートは?

井上ブリーツ社では、毎年、街頭で「ブリーツスカートに関するアンケート」を行っているが、62年5月に東京の銀座・新宿・原宿・原宿・渋谷の4地区で実施した62年度の調査結果をまとめているのでその一部を紹介する。(有効回答者はヤングからミセスまで411人)

[18~22歳]が24人、次いでレディー(23~26歳)12人、ミッシー(26~30歳)9人などとなっている。なお、表でみられるように、好みのデザインは幅広く広がっているようである。

今年、買いたたいスカートは

	ヤング	レディー	ミッシー	ミセス	合計(%)	18歳未満	18歳~22歳	23歳~26歳	27歳~30歳	31歳以上
1. ミニスカート	0	10	9	8	27(14.6)	9	9	9	9	9
2. フリー	8	20	14	6	48(24.6)	3	11	11	11	11
3. プリーツ	24	12	9	1	46(23.1)	5	7	8	8	8
4. ボウ	8	2	1	0	11(5.6)	11	11	11	11	11
5. フラワー	15	12	11	9	47(23.6)	4	11	11	11	11
6. キルロ	5	2	7	16	28(14.1)	8	8	8	8	8
7. 縞	4	10	4	11	29(14.6)	11	11	11	11	11
8. ティアード	7	3	0	0	10(5.1)	11	11	11	11	11
9. L	25	21	12	8	66(32.6)	2	4	9	9	9
10. フラワー	11	8	8	14	41(20.4)	6	11	11	11	11
11. パンツ	9	15	17	16	57(28.1)	7	11	11	11	11
12. その他	14	11	10	1	36(17.8)	7	7	7	7	7
計	125	104	100	82	411					

ヤング(18~22歳)、レディー(23~26歳)、ミッシー(26~30歳)、ミセス(31~36歳)



始まった韓・台の通貨高

では韓・台で何がどう変わっているのか、一番重要なことは、1985年9月のG5(先進5ヵ国蔵相会議)のプラザ合意から86年8月まで(第1期)と、それから今日まで(第2期)と2つに分けて考えることだ。第1期の特色は何と言っても、円高・ドル安の

高知家のものづくりを全力で応援します！

C O N T E N T S

## 目次

■ 新年のご挨拶.....	01
■ 【特集①】こうち産業振興基金等事業(補助制度)の活用事例紹介.....	03
■ 【特集②】第35回地場産業大賞 応募高校紹介.....	07
■ こちら高知県働き方改革推進支援センターです.....	08
■ 羽ばたく! 高知のものづくり.....	09
■ 工業技術センターだより.....	10
■ ヒトが育てば、企業が育つ! 高知県の人材確保 最前線.....	11
■ INFORMATION.....	12



### 公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

### 高知県働き方改革推進支援センター(1F)

☎ 0120-899-869 (高知・幡多共通)

(幡多出張所: 四万十市中村小姓町46)

### よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175

- 総務企画部
  - ・センターの管理・運営
  - ・高知ちばさんセンターの貸出(外部委託)

- 経営支援部
  - ・中小企業の経営課題に関する窓口相談
  - ・基金を活用した助成
  - ・起業・創業への支援
  - ・高知県地場産業大賞による顕彰
  - ・中小企業者等の研究開発の支援
  - ・ITを活用した販路拡大等の情報化支援
  - ・企業のIT相談窓口
  - ・賛助会員事業
  - ・情報誌の発行

- 高知県働き方改革推進支援センター(1F)
  - ・来所、電話等による働き方改革に関する個別相談やセミナーの開催

- よろず支援拠点(5F)
  - ・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

### 〈ものづくり地産地消・外商センター〉

- 地産地消推進部
  - ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
  - ・「ものづくりの地産地消」の推進
  - ・ものづくり総合技術展の開催
  - ・事業戦略の策定・実行支援
  - ・事業化プランの作成・実行支援
- 外商部
  - ・ものづくり企業の外商支援
  - ・見本市への出展支援
  - ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
  - ・防災関連産業の外商支援
  - ・県外・海外への販路開拓支援
- 東京営業本部
  - ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



### 東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3  
内幸町ダイビル8F

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



### 大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センバ  
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

FAX : 06-6244-7933



### 名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8  
栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904

## 年頭のご挨拶



高知県知事  
濱田 省司

新年明けましておめでとうございます。

公益財団法人高知県産業振興センターの会員の皆さまや県内企業・団体の皆さまにおかれましては、日ごろより、本県の商工業はもとより県行政の全般にわたり、ご支援、ご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

私が知事に就任させていただいてから、早1年がたちました。あらためて振り返りますと、特に昨年2月以降、国難ともいべき新型コロナウイルス感染症への対応に全力を傾けた1年であったと感じております。本県経済も観光関連産業や飲食業など様々な分野で大きな打撃を受け、今なお大変厳しい状況が続いております。現在においても、未だ感染症の収束は見通せず、本格的な経済回復にはまだ時間を要するものと考えております。

このため、感染症の影響で経営が悪化している県内事業者への支援とともに、県産品の消費拡大、観光需要喚起などの取り組みを推進してまいります。さらには、ウィズコロナ、アフターコロナ時代における社会の構造変化に対応し、県経済を再び成長軌道に乗せるべく、「デジタル技術の活用」や「本県への新しい人の流れの創出」に特に力を入れ、各施策のバージョンアップを図ってまいります。

具体的には、各事業者における新しい生活様式への対応に向けた設備投資の支援や、コロナ禍による環境変化に対応した事業戦略づくりや新たな商品開発などへの支援を強化してまいります。

また、デジタル技術の活用は感染防止に資するとともに生産性向上にもつながることから、各産業分野のデジタル化をさらに加速し、先駆性のあるデジタル化事業や仕掛けを生み出し、全国に発信していくことを目指してまいります。

加えて、このコロナ禍を契機に、人々の働き方や暮らし方などの意識が変化し、「都会から地方へ」という新しい人の流れが生まれています。こうした動きをチャンスと捉え、新しい人の流れを強力に本県に呼び込むため、その受け皿となるシェアオフィスなどの整備を推進してまいりたいと考えています。

また、本年は、関西圏との連携強化に向け、関西圏の商社や包括協定企業との連携を深めることにより、経済活力に満ちている関西圏におけるさらなる外商の拡大を目指します。

今年も県政の浮揚を目指して「共感と前進」を県政運営の基本姿勢とし、前へ前へと全力で取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

濱田 省司

新  
謹  
年  
賀  
2021



HAPPY NEW YEAR

# 新年のご挨拶



公益財団法人 高知県産業振興センター  
理事長

中川 雅人

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、当センターの事業の推進や運営に対しまして、多くの皆様のご理解とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。

また、本誌「情報プラットフォーム」も、本号で第400号を迎えることができました。賛助会員をはじめとする皆様方に御礼を申し上げるとともに、企業の皆様にとって有益な情報をお伝えするよう努力して参りますので、今後ともご支援の程よろしく願いいたします。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、全国的な有効求人倍率の低下や、世界的規模でのサプライチェーンへのダメージによる生産活動の停滞等、非常に厳しい経済状況の1年でした。

県では、第4期を迎えた「産業振興計画」において、「デジタル技術と地場産業の融合」や「県外・海外とのネットワークの強化」等を掲げ、IoTやAIなどの先進技術の活用や、関西との経済連携の強化等の取り組みを進めています。また、コロナ禍での県経済へのダメージを最小限に食い止めるため、給付金制度を設ける等、様々な対策を実施しているところです。

当センターも出展を予定していた展示会の中止や、企業訪問の自粛等もありましたが、7月以降は「防犯防災総合展」や「建設技術フェア」など、県外で開催された11件の展示会へ出展することができ、直接バイヤーに製品や技術を紹介する貴重な場となりました。

また11月の「ものづくり総合技術展」は、WEB展示やオンライン商談を組み込んだ「ハイブリッド型展示会」として、同時開催の「四国モノづくり合同商談会」と合わせて、県内延べ121事業者に出展いただくとともに、首都圏や関西圏を中心に全国からお越しいただいた137社の皆様との500件を超える商談に繋げることができました。

この他、平成28年度から取り組んできた、事業戦略策定企業202社の実行支援や、オンラインを活用したセミナー、企業や製品のPR動画やHPの作成に特化した「特別枠」での約4,000万円の補助金の交付等、コロナ禍での取り組みを進めて参りました。

また、今年度で35回目になる高知県地場産業大賞においても、新型コロナウイルス感染症対策に貢献した取り組みに対する表彰枠を新たに設けることを予定しております。

本年もコロナ禍に伴う様々な制約が残ることが想定されますが、感染防止対策と経済活動の回復の両立を図り、本県産業を再び成長軌道に乗せるべく全力で取り組んで参ります。

丑年は「これから発展する前触れの年」とも言われております。これまでの成果を踏まえ、製品・技術の開発や外商、よりよい職場づくりのための働き方等、様々な経営課題に対して、センター職員一同、全力で取り組みをサポートして参ります。

県内企業をはじめとする皆様にとりまして、今年が新たな発展へのスタートの年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新  
謹  
年  
賀

2021



HAPPY NEW YEAR

高知県産業振興センターでは、県内企業の「事業戦略の策定・磨き上げ」を支援するとともに、事業戦略の実行支援策として補助制度を設けています。事業戦略で掲げた取り組み課題を、補助制度を有効に活用しながら解決し、目標達成に向けて着実に進んでいる県内企業2社をご紹介します。

## ～落石から人命・財産を守る～ 法面防災技術を全国へ



株式会社四国ネット(吾川郡いの町)

### 地域の道路を支えてきた法面防災技術

本県の中山間地域の道路は急な地形に面し、法面の落石対策が必須となっている。そのような道路状況の中で、長年、法面保護工事や土木工事を営み、地域の道路を支えてきたのが株式会社四国ネットである。特に、法面保護工事においては高い技術力を生かした高品質な防護網工が高く評価されており、近年では従来工法の課題を同社の持つノウハウを生かして解決した新工法の「フリーネット工法」や「オープンロックネット工法」の開発も行った。

「フリーネット工法」とは落石の危険性がある法面をワイヤロープ等で覆い落石災害を未然に防止する工法であり、地面に固定する連結装置を工夫することで従来必要だった2mの張り出しが不要となり、強度はそのままコストダウンを実現したものである。また、「オープンロックネット工法」は、斜面上方からの落石を大きく開口させたネット部に受け入れ、エネルギーを吸収することで道

路に被害を及ぼさないようにする落石防護網工であり、従来工法より支柱間隔を3mから12mに拡大することで、支柱への落石直撃率の軽減や強度向上、施工性の向上、コストダウンを実現したものである。

「フリーネット工法」、「オープンロックネット工法」ともに特許工法であり、県内での施工のみならず、全国への販路拡大に取り組んでいる。

そのような中で、これら新工法のさらなる販路拡大を目指すために、2019年に当センターが推進する事業戦略策定に取り組んだ。策定においては、業界状況などや自社の強みや弱みなどを見つめ直し、5年後の目標設定と達成に向けた具体的な取り組み課題を明確に記載することができた。その中で「展示会出展による新規販路開拓」と「オープンロックネット工法の改良」を重要な取り組み課題として掲げた。

## 展示会出展による新規販路開拓

土木・建設技術関連の展示会に出展し、新工法の認知度向上と販路開拓に取り組むまいと考えたが、展示会出展は初めてであり、ノウハウがないなど不安な面もあった。そこで当センターの見本市事業を活用し、県内企業がまとまって出展する高知県ブースに参加することにした。また、事業戦略を策定していれば申請できる当センターの補助制度「事業戦略等推進事業」も活用し、費用面についても一部補助を受けることで初めての展示会出展においても、PRパンフレットの作成、HPのリニューアル、新工法の実験動画放映など、十分な体制が取れるようにした。

展示会当日は2日間で13,000人以上が来訪し、同社にも多くの県外企業が訪れた。具体的な商談にもつながり、「展示物や実験動画を見てもらうことで具体的な提案ができ、販路開拓の場として大変有効だった。今後も展示会出展を継続したい」と担当の川原氏は語ってくれた。支援制度を活用することで初めての展示会出展でも十分な成果につながられた。



出展した「建設技術フェア2020in中部(名古屋)」の様子

## オープンロックネット工法の改良

また、次の取り組み課題として、「オープンロックネット工法の改良」があった。同工法は従来工法より支柱間隔を広げるなどの工夫を行うことで、強度・安全性を向上させながら、コストダウンを実現したものであり、大きな販路開拓が期待できた。

しかし、従来工法は約50年もの長期にわたって採用されてきたものであり、2018年に開発した同工法に優位性があるとしても、すぐに採用されるわけではなく、シェアの拡大も一部に留まっていた。採用現場からは新工法の導入にあたっては、さらなる施工性の向上(作業員の負荷軽減・危険作業の低減)・安全性向上とコストダウン、また安全性については実証実験による性能表示を求められた。

そこで、計算上はより支柱間隔を広げれば、安全性向上とコストダウンは可能と示せたため、現状12mの支柱間隔をより広げた「オープンロックネット工法の改良」とその「実証実験」に取り組むまいと考えた。

しかし、実験には大きな費用負担が生じることから、展示会同様「事業戦略等推進事業」による製品開発の補助制度活用を目指し、申請要件でもある「製品企画書」の作成に取り組んだ。

当センターの助言も活用しながら「製品企画書」の作成に取り組むことで、開発の背景や目的、現状の課題、その解決方法、従来工法との優位性を明確に整理できた。審査会においても、地域から新技術の販路開拓を目指す取り組みとして評価され、採択された。

実際に改良したオープンロックネットを設置し行う落石の実証実験も無事完了し、より高い安全性とコストダウンを実際の動画や資料で示せるようになった。現在、実験内容をまとめており、その提案資料によって国土交通省のNETIS(新技術情報提供システム)登録を目指している。

製品改良に取り組んだ片岡氏は「製品企画書に落とし込むことで顧客のニーズに沿った製品開発ができた。NETISに登録できれば新工法でも優位性や機能性を認められ、新規販路開拓につながられる」と語る。

株式会社四国ネットは、事業戦略に掲げた取り組み課題を一つ一つ解決しながら目標達成に向けて確実に歩みを進めている。同社の法面防災技術が全国の道路で採用され、地域の安全を支えている日も近いだろう。



【フリーネット工法】  
赤丸部分の連結装置の工夫により  
2mの張り出しが不要となった



【オープンロックネット工法】  
支柱間隔が従来工法より広がって  
いる

### MEMO

- 株式会社四国ネット【代表取締役社長 伊藤 雄二】
- 香川郡いの町下八川甲373
- TEL 088-867-2645 ■FAX 088-867-3704
- HP <https://www.shikokunet.co.jp/index.html>



# ～組子の可能性を未来へ～ 人を繋ぎ伝統を守る



株式会社土佐組子(高知市)

組子耐力壁

## 組子細工を日常に

組子細工の商品を見たことがあるだろうか。釘を使わず、細かな木片を組み合わせて連続した幾何学模様を表現するこの日本の伝統技術は、木の風合いを活かしたまま美しい文様を作り上げることができる。その組子技術を現代の生活でも取り入れられるよう、県産材を活用しながら自由な発想で商品開発を行っている企業が県内にある。株式会社土佐組子だ。

代表である岩本氏は伝統的建具技法及び組子細工の修行後、2016年に同社を設立。組子細工を使った様々な商品の開発・販売を行ってきた。2018年に開発した木製パーツが連動しながら美しく開く「ギミックボックス」は高級日本酒用のケースとして人気を博しており、高度なギミック性と斬新な発想力が評価され、令和元年度高知県地場産業奨励賞を受賞した。その他にも組子文様の美しさを活かした日常で使用できる商品を多数開発している。



1 木製パーツが連動しながら美しく開く「ギミックボックス」



2 木製カードケース「アサイロ」。このような美しい組子文様を活かした商品が多数ある。  
3 展示会出展の様子

## 商品開発の実行・評価・改善の継続

同社が現在力を入れている商品が「組子耐力壁」だ。組子文様による和の意匠性を有したこの商品は高い耐久性も兼ね備えており、木造建築の意匠性や開放性を損なわずに耐震補強をすることができる。昨年度、初めて試作した「組子耐力壁」を展示会にて発表し、魅力ある商品として多くの方から評価を得て、実際に県外の建築会社に採用され、木造住宅に導入されている。しかし、その展示会にて「より様々な建築物で採用されるためには、サイズ等のバリエーションを揃える必要がある」との声もいただいた。

更なる販路拡大を目指すため、当センターの「事業戦略等推進事業」を活用し、今年度は様々な大きさの耐力壁を試作。高知県立森林技術センターにてそれぞれ性能試験を行い、2021年春に行われる展示会にて多様なサイズを利用できることをPRする予定だ。性能試験も順調に進んでおり、岩本氏も「組子耐力壁の普及を通じて、伝統的技法と革新的取り組みによる新しい組子細工の普及に努めたい。」と語る。

展示会出展で顧客のニーズを拾い、商品開発・改良に活かす。そして、ニーズに応えた商品をまた展示会で披露し販路拡大につなげる。商品開発の実行・評価・改善を続けていく株式会社土佐組子は今後も多くの素晴らしい商品を産み出していこう。皆様にもぜひ同社の組子細工を手にとってもらい、魅力を知って頂きたい。

### MEMO

- 株式会社土佐組子  
【代表取締役 岩本 大輔】
- 高知市春野町西分80-1
- TEL 088-850-3080
- FAX 088-850-3082
- HP <https://tosakumiko.jp/>



今月の特集では、補助制度を有効に活用いただいている企業2社をご紹介させていただきましたが、両社とも「事業戦略」という中長期計画を策定し、目標とその実現にむけた取組課題を明確にすることで、効果的に事業を進めていただいています。

当センターの補助制度である事業戦略等推進事業は「経営革新計画」、「事業戦略」、「経営計画」等の各種計画に基づいて事業を行うことが申請要件となります。ぜひ、これら中長期の各種計画を策定し、目標を実現させるためツールとして補助制度をご活用ください。

### 【経営革新計画】

事業者がその経営の相当程度の向上を図るために行う新事業活動にかかる3年～5年の計画  
問い合わせ先 → 高知県工業振興課 TEL：088-823-9724



### 【事業戦略】

事業者が経営ビジョンを定め、5年後のありたい姿に向けて目標を達成するための行動計画（工程表）  
問い合わせ先 → 高知県産業振興センター事業戦略課 TEL：088-845-7110



### 【経営計画】

商工会・商工会議所の支援を受けて策定する計画  
問い合わせ先 → お近くの商工会・商工会議所または  
高知県経営支援課 TEL：088-823-9698



## 令和2年度 こうち産業振興基金等事業 5次募集(販路開拓事業)のご案内

◆5次募集受付期間◆ 令和2年12月1日(火)～令和3年1月20日(水)17時必着

### 5次募集(販路開拓事業)の特徴

- ① 令和3年4月～6月に開催される展示会・見本市出展にかかる経費に特化して募集。
- ② オンライン展示会への出展にかかる経費についても対象。

【補助対象者】 県内中小企業者等

【補助限度額】 200万円

【補助率】 1/2以内

【事業期間】 交付決定日(令和3年2月下旬頃予定)～令和3年6月30日

【審査方法】 令和3年2月中旬頃に申請書類による書面審査を予定。

必要に応じて、プレゼンテーションによる説明を求める場合あり。

※ホームページ作成費や広告宣伝費、新商品・新製品の開発、人材養成等にかかる経費については、予算の都合上、今回の募集から除いています。

令和3年度募集(令和3年3月～4月頃募集、6月頃交付決定)にて、改めて募集予定です。

※ただし、県予算成立が前提になります。

※その他、申請要件や申請書様式等の詳細は募集HPよりご確認ください



【5次募集問い合わせ先】 公益財団法人高知県産業振興センター 経営支援部 経営支援課

□ 〒781-5101 高知市布師田3992-2 □ TEL：088-845-6600 □ FAX：088-846-2556

□ E-mail：kigyousinkou@joho-kochi.or.jp

高知県産業振興センター

検索

# 第35回高知県地場産業大賞

## 高校生部門への応募高校をご紹介します！

### 高校生部門

先月号では第35回高知県地場産業大賞「地場産品部門」と「活動部門」へ応募いただいた企業・団体の皆さまをご紹介させていただきました。  
今月号では「高校生部門」にご応募いただいた5校6件をご紹介します。

※令和2年12月末時点での情報を掲載しています

### 高校生部門の今後のスケジュール

1月9日(土)  
最終審査

1月27日(水)  
結果発表



各応募高校の詳細はHPでチェック! ↑

### 高知市立高知商業高等学校 ジビエ商品開発・販売促進部

高知市

#### 大型複合施設内での 高校生ジビエ・レストランの来店



高知商業高等学校ジビエ商品開発・販売促進部(通称:ジビエ部)が高知蔦屋書店内の食品テナント内で「高校生ジビエ・レストラン」を出店し、ジビエの魅力普及と循環型社会貢献活動を広く社会に発信しています。

### 高知県立山田高等学校

香美市

#### 高校生による地域の魅力発信の取り組み ～Kami 愛部(らぶ)の活動～



山田高校生が仕掛ける情報発信活動です。個人商店の多い香美市内で、コロナ禍によって経営や事業の存続に影響が出ている中、私たち高校生が何かしたい、楽しい話題と元気を提供したいと考え、香美市が発行している地域情報誌「かみんぐ」掲載店舗をもとに、地域の魅力的な体験や食を発信しています。

### 高知県立嶺北高等学校 農業コース

本山町

#### 規格外パプリカによる加工品「パプリカらみそ」



本校農業コースでは地元の特産品を生かした商品を毎年開発してきました。農業を学ぶ視点で、地域という土壌で種を播き、耕し、今年も1つの花を咲かせることができました。農産物の規格外を有効に利用し、新商品を披露する場として高校生自身がカフェを実施するなど、商品化によって高校生が活躍する裾野が広がっています。

### 高知県立伊野商業高等学校

いの町

#### 観光列車内での沿線ガイドおよび販売実習/ 伊野駅ホームからのおもてなし活動 観光列車: 志国土佐 観光トロッコ列車 幕末維新号: 志国土佐 時代(とき)の夜明けのものがたり



JR四国の観光列車の乗客におもてなしをするため、車内での沿線ガイドや販売実習、伊野駅ホームからもおもてなしを実施。人との繋がりで高知の観光を盛り上げています。さらにいの町PRのため、土佐和紙を活用した車内装飾、特大こいのぼり・土佐和紙ティッシュケース・土佐和紙お守りなど、心を込めた手作りでのおもてなしも実施しています。

### 高知県立幡多農業高等学校 チーム「GAP(ギャップ)」

四万十市

#### はたのうGAP～新たなる挑戦～



農業分野で全国的に急速な広がりを見せているGAP認証ですが、高知県での普及はまだ遅れており、この現状を打破すべく、3年前からGAP認証取得に向けて取り組んでいます。活動とともに応援団が増え、地域と一体となった取り組みへと成長しており、スマート農業実践校として、他団体からの協力依頼も多く受けています。

### 高知県立幡多農業高等学校 ぶんたん娘(ご)

四万十市

#### 高知を飛び出せ土佐文旦! ～文旦の魅力を全国へ～ 2代目文旦プロジェクト「ぶんたん娘」



平成28年度より先輩方が取り組んでいた「文旦プロジェクト」を継承し、高知県の特産品である文旦の魅力を発信するため、文旦を使ったレシピの開発と普及活動に取り組んでいます。自分たちが作った文旦マーマレードをマーマレードフェスティバルへ出品し、企業とのコラボ商品を開発することで、文旦を県外の方に知ってもらう活動を行っています。

# こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは。第9回は、2021年4月に中小企業も適用される「短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律」の詳細（均等待遇と均衡待遇）についてご紹介しますので、今一度ご確認ください。

## 今一度ご確認ください！！～“働き方改革関連法”⑤同一労働同一賃金 均等待遇/均衡待遇～

### STEP1 <どのような待遇を適用すべきか確認しましょう>

以下について、短時間・有期雇用労働者と正社員等を比較しましょう

- ① 職務の内容（業務の内容・責任の程度）
- ② 職務の内容と配置の変更の範囲

※労働契約期間に定めがないフルタイム労働者を正社員等と表記しています

#### Q 比較するのは、どの労働者同士？

最初は「短時間・有期雇用労働者」と職務の内容が最も近い正社員等を選び比較しましょう。なお、「正社員等」が総合職、一般職、エリア限定社員など複数タイプ存在する場合は、全てのタイプの正社員等と比較する必要があります。



事業所内（店舗、営業所など）ではなく、同一企業内（法人など）の労働者間を比較しましょう。

#### Q ①職務の内容②職務の内容と配置の変更の範囲の確認方法は？

それぞれの職務の内容や配置転換のルール等を書き出して整理したうえで、違いがあるか確認してみましょう。

①と②を比較した結果、  
両方またはいずれかが異なれば『**均衡待遇**』=その違いに応じた待遇  
両方も同じなら『**均等待遇**』=同じ待遇を適用する必要があります。

パート・アルバイトにも労働条件を提示していますか？  
口頭説明だけでは労働条件があやふやな状態となり労使間のトラブルを招く恐れがあります。

例 スーパーマーケットの場合

この例は①も②も違うので『**均衡待遇**』になります。

確認する内容	レジ部門 パート社員	比較	レジ部門 正社員
①職務の内容 (業務内容・責任の程度)	レジ業務	比較	品だし含む在庫管理 レジ業務、苦情処理
②職務の内容と配置の変更の範囲	専属(異動なし)	比較	部門間で定期異動あり



配置転換の対象者やルールをきちんと定めていますか？

全国社会保険労務士会連合会「働き方改革法改正で何が変わるの?同一労働同一賃金編」より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは2019年4月からスタートした働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、労務管理の方法や「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」などのご相談を魅力ある働く場づくりコーディネーター（全員が社会保険労務士）がお受けしています。個別訪問やお近くの商工会議所、商工会などでの定期的な出張相談も行っていますので、「同一労働同一賃金」の内容や考え方などもご相談ください。

また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、高知県働き方改革推進支援センターのワークライフバランス推進アドバイザー（全員が社会保険労務士）がアドバイスいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご利用ください。

ご相談は→→(高知、幡多共通)



0120-899-869

Mail:hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

ホームページはこちら→



### 【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:15(土日・祝日、年末年始を除く)

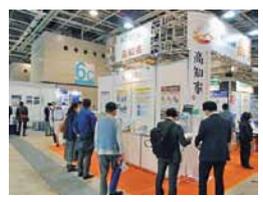
幡多出張所 □ 四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:15(月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く)

## 東京営業本部・大阪事務所の活動のご紹介

東京営業本部 大阪事務所 外商コーディネーター 坂本 光男

皆様、はじめまして。今年度より大阪事務所でお世話になっております坂本です。  
日頃より、県内企業の皆様には大変ご協力をいただきありがとうございます。  
さて、今回は、私ども大阪事務所が重点的に取り組んでいる、高知県と包括協定を締結している近鉄グループホールディングス様の中核企業である近鉄百貨店様と連携した県内製品の販路開拓の取り組みについて紹介します。  
産業振興センターでは、昨年度から近鉄百貨店様と連携して販路開拓を進めてきました。防災関連製品に関する取り組みでは、県内企業への視察アテンド、関西オフィス防災EXPOへの共同出展、情報交換会などを行い、最終的には畿内の大規模私立大学へ、大学オリジナルの備蓄水57,600本を納入するなど、成果に繋がっています。  
今年度は、連携をさらに加速するため、10月の防犯防災総合展と11月の関西オフィス防災EXPOにも共同で出展し、近鉄百貨店様ブースにて高知県の防災製品を展示し紹介してもらえたことに加え、近鉄百貨店様の外商の方々積極的に来場者を高知県ブースに誘導してもらうなど力強いご協力をいただきました。

また、防災関連製品での取り組みを紙製品や木製品、生活雑貨などへと広げるため、10月22日には近鉄百貨店様の外商担当社員等を対象に内覧会を初めて開催し、グループ企業様も含めた83名の社員の皆様にご来場いただきました。



防犯防災総合展での共同出展



第1回近鉄百貨店様向け高知県製品内覧会



大阪では令和6年(2024年)完成予定の大阪駅北側の「うめきた2期再開発」、令和7年(2025年)に大阪臨海部で開催予定の大阪・関西万博や同地域でのIR事業の誘致など大型投資事業が計画されており、ビジネスチャンスが期待できます。  
大阪事務所では、近鉄グループホールディングス様との連携をしっかりと継続していき、こうしたビジネスチャンスを県内企業の皆様につなげていきたいと考えておりますので、積極的にご活用いただければ幸いです。

### 令和2年度大阪での見本市

7/29(金)～31(金)	インフラ検査・維持管理展	大斗、関西仮設、西宮産業
10/7(金)～9(金)	関西機械技術要素展	坂本技研、西宮産業、りとるラボ
10/22(木)	近鉄百貨店様向け 高知県製品内覧会	井筒屋、イータスインザルーム、モリサミロクテクノウッド、高知県木製品工業連合、インタレスト・プロダクション、戸田商行、ハート、上田微生物、ケンセン35
*10/29(木)～30(金)	防犯防災総合展	インタレスト・プロダクション、マシュール、フロムハート、四国浄管、関、タナカシヨク、タケナカダンボール、丸英製紙
*11/11(木)～13(金)	関西オフィス防災EXPO	四国浄管、マシュール、フロムハート
令和3年 2/24(木)～25(金) (予定)	シーフードショー大阪	—

\*は近鉄百貨店様との共同ブースによる出展

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

東京事務所 □〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8F  
□ TEL:03-6452-8830 □ FAX:03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL:06-6244-7934 名古屋事務所 □ TEL:052-684-4904

東京営業本部  
facebook  
こちら→



## 更新機器のご紹介

当センターでは、公益財団法人JKAの2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業により「デジタルオシロスコープ」と「原子吸光分光光度計」を更新しました。

## ～デジタルオシロスコープ～

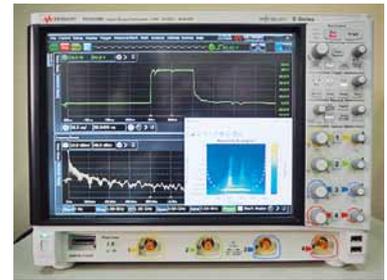
生産技術課

デジタルオシロスコープは、電圧などの電気信号が時間の経過と共に変化していく様子を観測することができ、電気製品などを開発する際に、製品を構成する部品の評価や誤動作の原因特定に用いられています。

更新した装置は、周波数帯域が2GHzに向上し、より高速な信号波形を観測できるようになったことに加え、信号が指定した領域から逸脱したかどうかを検証するマスク試験などの多様な解析機能があります。

また、電磁波ノイズ測定用途には、部品レベルで放射ノイズを簡易測定できる「近磁界プローブ」、直流の電源ライン上のノイズを測定する「パワーレールプローブ」が付属しています。

製品の試作開発や改良などに、ぜひご利用ください。



デジタルオシロスコープ

競輪の補助を受けて導入しました

KEIRIN



▶詳細は、工業技術センター生産技術課(088-846-1653)まで、お問い合わせください。

## ～原子吸光分光光度計～

資源環境課

原子吸光分光光度計は、工業製品、食品、医療品、材料及び廃棄物等に含まれる無機成分の含有量の測定に用いられています。今回導入した機器は、フレイム法と還元気化法の2つの構成となっています。フレイム法では、Na、K、Pb、Fe、Zn、Mn、Cr、Cu等の元素を測定することができ、水素化物発生装置を接続することによって、低濃度のAs、Se、Sb等を測定することができます。また、還元気化法は、Hgに特化しており、超低濃度の定量分析が可能です。

この装置を用いることで、製品原料や純度測定のための不純物分析、海洋深層水や産業廃棄物の管理など環境分析、食品や医薬品関連の有害物の分析、食品表示のための塩分分析及びRoHS指令の水銀分析などが可能です。無機成分に関する品質管理や規格検査などに、ぜひご利用ください。



原子吸光分光光度計 「フレイム法・水素化物発生法」



原子吸光分光光度計 「還元気化法」

競輪の補助を受けて導入しました KEIRIN



▶詳細は、工業技術センター資源環境課(088-846-1651)まで、お問い合わせください。

【お問い合わせ】 高知県工業技術センター Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111

お気軽にお問い合わせください。受付時間[平日 8:30 ~ 17:15] 最新情報はホームページをご覧ください。

HP [<https://www.pref.kochi.lg.jp/itc/>] Mail [[151405@ken.pref.kochi.lg.jp](mailto:151405@ken.pref.kochi.lg.jp)]



メール送信にご利用ください。

## アフターコロナの人材採用・定着・活躍支援セミナーを開催します

新年、あけましておめでとうございます。本年もどうぞ、よろしく願いいたします。



### ■ リーマン後とは違う？ 高知県の求人市場

2020年はコロナ禍に翻弄された1年でした。全国的には業績の悪化により人員削減をする企業も見られ、雇用環境は一気に悪化しました。この高知県でも、2015年末からずっと1倍を上回っていた有効求人倍率が、5月には遂に1倍を切りました。

しかし、6月と8月に記録した0.92倍を底に、2020年10月現在の県内有効求人倍率は0.99倍と若干持ち直し傾向であり、リーマンショック後の数値(0.41倍)とは大きく異なっています。この先もしばらくの間は改善されそうにない県内の生産年齢人口の減少から、コロナ禍の中でも人材確保活動の継続が必要だと考える県内企業は少なくないということだと思われまます。

### ■ U・Iターン人材と出会える 「オンライン就職・転職フェア」

コロナ禍においても県内の企業がU・Iターンの優秀な人材に出会える機会を創ろうと、当センターでは「オンライン高知就職・転職フェア2020冬」を開催しています。フェアの参加企業は、「高知求人ネット」特設サイトに求人情報と企業PR動画を公開して、自社に興味を持った人材とオンラインで面談できます。

開催期間は2月28日まで。残り期間はあとわずかではありますが、①募集中の求人を高知求人ネットに公開できる、②公開可能な企業PR動画がある、③オンライン面談ツールを使用できる環境がある、企業は、今からでも参加できます。ぜひ、お問い合わせください。

企業向け募集要項はコチラ! ▶▶▶



### ■ 「早期離職白書」 の著者によるセミナー

さて、人材の確保とともに重要なのは、確保した人材に定着してもらうことです。

当センターでは、2月9日(火)に「これからの時代の人材採用・定着・活躍支援セミナー」と題した、オンラインセミナーを開催します。講師は「早期離職白書」の著者である井上洋市朗氏。働き方、雇用のあり方が変化する中、企業がとるべき採用・定着・活躍支援はどうあるべきなのか。このセミナーで学んで、アフターコロナの時代に備えてください。質疑応答も可能です。

### オンラインセミナー

#### 「これからの時代の人材採用・定着・活躍支援セミナー」

2月9日(火) 13:30~15:30

参加対象者:高知県内企業の経営者、人事・採用担当者 など  
参加方法:事前予約が必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

- メール jinzai@iju-jinzai.kochi.jp
- 電話 088-855-7748



いのうえ よういちろう  
講師:井上 洋市朗  
株式会社カイヤボ代表取締役。「早期離職白書」を上梓。企業の早期離職防止コンサルティングや人材育成力アップ研修のほか、高校や大学でキャリア教育の授業も行う。

今年度の当センター連載は今回で最終回です。ありがとうございました。

【お問い合わせ】 一般社団法人 高知県移住促進・人材確保センター

□ 〒780-0870 高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階 □ TEL: 088-855-6648(代表)

□ メール:jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

高知で働きたい人と高知の企業の橋渡し  
高知求人ネット  
Kochi Kyujin net



区分	受付期間	名称	内容
補助金 (公募予定)	12月1日(火) ～1月20日(水)	こうち産業振興基金等事業 令和2年度事業戦略等推進事業費 補助金 5次募集(販路開拓事業)	県内中小企業者の事業戦略等の 実現化を図るため、展示会出展 による販路開拓の取り組みに係 る費用の一部を補助。
区分	日時	名称	場所
セミナー	1月20日(水) 13:30～16:00	IT・インターネット活用セミナー 「よなよなエール流 ファンとの絆づくりと 組織づくり」	【オンライン開催】  ■ Zoomにて行います。(IDは 別途ご連絡させていただきます ) <a href="https://zoom.us/">https://zoom.us/</a> にて アカウントを作成しておいて ください。  ■ 受講には常時接続環境(有線 LAN、Wi-Fi)推奨です。 (注) 4G/LTEなど携帯電話の電 波を使用した場合、月間契約 通信料を超えると通信料が発 生します。
セミナー	1月28日(木) 2月15日(月) 3月 9日(火) 13:30～15:00	アカウント開設 ～売上アップのコツまで 「LINEの使い方セミナー」	ざばさんセンター 1階 商談室 2
セミナー	2月17日(水) 10:00～12:00	IT・インターネット活用セミナー 「スモール・ジャイアンツ (小さいのに偉大な企業)と コア・バリュー経営」	【オンライン開催】  ■ Zoomにて行います。(IDは 別途ご連絡させていただきます ) <a href="https://zoom.us/">https://zoom.us/</a> にて アカウントを作成しておいて ください。  ■ 受講には常時接続環境(有線 LAN、Wi-Fi)推奨です。 (注) 4G/LTEなど携帯電話の電 波を使用した場合、月間契約 通信料を超えると通信料が発 生します。

公募予定表

行事予定表

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。  
受付方法やその他の詳細については、お問  
い合わせください。

# あなたのアイデアやものに 財産的価値があるかも!?



秘密  
厳守

相談  
無料



- 知的財産の初歩からご説明
- 弁理士や弁護士などの専門家から無料でアドバイス
- あなたの会社にもお伺いして支援も可能

海外展開・契約・秘密管理などでも知的財産は重要です!

## ★派遣専門家による支援

必要に応じて、デザイン専門家、ブランド専門家、知財専門家、中小企業診断士等の専門家を現地に無料で派遣しています。

◎配置専門家相談予定(相談時間 13:00-17:00)※変更になる場合がございますのでご了承ください。

1月予定日	専門家
1月 5日(火)	中越弁理士
1月 8日(金)	橋本弁理士
1月 15日(金)	城田弁理士
1月 20日(水)	武田弁護士
1月 22日(金)	下方弁理士
1月 26日(火)	下方弁理士
1月 28日(木)	中越弁理士

2月予定日	専門家
2月 2日(火)	中越弁理士
2月 5日(金)	城田弁理士
2月 10日(水)	中橋弁護士
2月 12日(金)	橋本弁理士
2月 16日(火)	下方弁理士
2月 19日(金)	中越弁理士
2月 26日(金)	下方弁理士

お気軽に  
お電話を!

お問い合わせ先

## INPIT 高知県知財総合支援窓口

窓口開設時間 / 9:00~17:00  
(土日・祝日・年末年始を除く)

TEL & FAX **088-854-8876**

E-mail: info@jiii-kochi.jp

★詳しくは HP をご覧ください。

窓口支援担当者: 柏井富雄 / 畠山佳子  
相談対応者: 久保純 / 福井千賀

高知知財窓口



【運営機関】

一般社団法人 高知県発明協会

〒781-5101 高知市布師田3992-3 高知県工業技術センター内

(独)工業所有権情報・研修館事業